

2023年4月3日

各位

株式会社北洋銀行

## 函館山ロープウェイ株式会社様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、函館山ロープウェイ株式会社様(北海道函館市、代表取締役社長 浅井 忠美様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

### 1.会社概要

会社名	函館山ロープウェイ 株式会社
所在地	函館市元町19番7号
代表者	代表取締役社長 浅井 忠美
業種	運輸業

### 2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



# 函館山ロープウェイ 株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを積極的に行ってまいります。

2023年4月3日  
函館山ロープウェイ 株式会社  
代表取締役社長 浅井 忠美

## SDGsの達成に向けた取組

### 安全・安心な“運行の確保”を

「安全こそ基本である」をモットーに、社員1人1人がコンプライアンスを徹底し、透明性の高い企業経営を維持すると共に、安全管理体制を更に磨き、これからも安全・安心なサービスを提供し、函館観光に寄与してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・毎月全職場で安全再確認デーの実施
- ・救助訓練、避難訓練の習熟
- ・「FMいるか」による災害対応ラジオの放送
- ・お客さまの声を取り入れた業務改善の実施
- ・海外観光客へ安心いただける施設の運営
- ・無事故継続に向けた輸送安全対策の実施（技術ミーティングの実施、「安全報告書」の開示、安全管理体制の充実化）



### 函館山の自然との調和

函館山の豊かな自然を守っていくべく、自然を尊び、社員一丸となって環境に配慮した事業活動を行い、限りある資源を大切にしております。

【具体的な取り組み】

- ・展示レストラン等での食品ロスの削減
- ・再生紙利用やペーパーレス化推進による省エネの徹底
- ・プラスチックストローの廃止、バイオマスレジ袋の導入
- ・再生可能エネルギーを活用したロープウェイ運行の早期実現
- ・社員への環境啓発活動の実施（勉強会など）
- ・他の乗り物に比べ CO<sub>2</sub>排出量の少ないロープウェイ運行の維持
- ・社有車EV化の推進
- ・支柱のない自然に優しいロープウェイ、オール電化でクリーンな展望台の維持

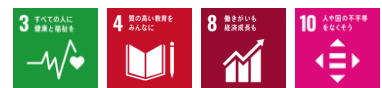


### 社員である誇りとウェルビーイングの実現

すべての社員が高いモチベーションを維持して働ける職場を目指し、安全・健康・教育を意識した温もりある組織づくりを継続してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・積立有給制度の導入
- ・定期健康診断項目の充実
- ・安全衛生委員会での職場巡回の徹底
- ・人材育成に向けた教育計画策定（社内外の研修受講実施など）
- ・定年延長制度導入への取組
- ・働き方改革の推進（年次有給休暇の取得推奨等）



### 函館をもっと元気に

函館の付加価値向上、持続的発展に貢献すべく、函館山のロケーションやラジオ放送を活かし、地域イベントへの参画や魅力的な情報発信等を積極的に行い、市民と観光客の多様なニーズに応え、函館に恩返しをしてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地域の清掃活動への参加
- ・地域イベントへの積極参加
- ・AED設置の周知
- ・函館山の魅力を知る体験型観光の企画・実施
- ・「FMいるか」によるSDGs普及啓発番組の放送
- ・「かけこみステーション」としての役割周知



#### SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

